

環境問題に関する2007,08年の主な国際スケジュール

2007年

G8関係

2005年のグレンイーグルズ・サミットで気候変動が主要議題。(サミットには、中国、インド、ブラジル、メキシコ、南アの新興経済諸国5カ国も参加。)

3月 G8環境大臣会合(ドイツ)

(気候変動・生物多様性が議題)

6月 G8 ドイツサミット

9月 G8気候変動対話(ドイツ)

(G20対話:2005年の英国サミットでG8及び中国・インド等、主要20カ国及び世銀・IEAからなる気候変動に関する対話を開始)

温暖化関係等

気候変動に関する政府間パネル(IPCC)

5月 総会

(作業部会評価報告書承認)

11月 総会

(統合報告書採択)

9月 米
国主催主
要経済国
会合
(G15)

9月 気
候変動
に関する
国連ハ
イレベル
会合等

12月 気候変動枠組条約締約国会議(COP13、インドネシア)

(京都議定書の見直し準備)

生物多様性関係

7月 生物多様性条約
補助機関会合
(SBSTTA12、パリ)

3R関係

日本の提案により、リデュース・リユース・リサイクルを国際的に進める3Rイニシアティブを推進

9月 OECD物質フロー・
資源生産性に関するWS
(東京)

10月 3R高級事務レベル
会合(ドイツ)

(3R推進の具体的な行動について議論)

2008年

3月 G8気候変動対話(千葉)

2008年~2012年
京都議定書 第一約束
期間

5月 G8環境大臣会合(神戸)

1月 ダボス
会議
(スイス)

1月 生物多様性条約
補助機関会合
(SBSTTA13、ローマ)

7月 G8北海道洞爺湖サミット

(G8気候変動対話の報告・まとめ その他)

気候変動枠組条約締約国会議
(COP14、ポーランド予定)

(京都議定書の見直し実施)

5月 生物多様性条約
締約国会議(COP9、ボン)

(COP10(2010年)の日本開催誘致の決定(閣議了解))

G8 ハイリゲンドラム・サミット～気候変動が主要議題に

日程:2007年6月6～8日 場所:ドイツ・ハイリゲンドラム

参加国:G8(日米加英独仏伊露)及び新興諸国(中国、インド、ブラジル、メキシコ、南アフリカ)

我が国の貢献

美しい星50

3つの提案・3つの原則

2050年半減目標、
次期枠組みの諸原則

日中、日インドの首脳会談で
理解を求める

日米、日EUの首脳会談で働きかけ

成果(合意事項)

長期目標の検討

2050年までに世界全体の温室効果ガス排出量を少なくとも半減することを真剣に検討

国連のプロセスが将来の行動を交渉する適切な場

2013年以降の包括的な合意達成に向け、12月の国連気候変動会議への参加呼びかけ

主要排出国による検討プロセスの着手

主要排出国による会合を通じて、2008年末までに新たなグローバルな枠組みのための具体的な貢献を行う

➡ 2008年 洞爺湖サミットに向けて、大切な基礎ができた